

まちかどの 元気印

「平和でこそ商売繁盛」

営業と暮らし守って一直線!

9月市議会報告

決算特別委員会・市長総括質疑(10月21日)
公契約基本条例についての「修正案」の
提案説明(10月29日)



住みよい右京区のまちづくりに全力

自転車にノボリでがんばっています。

「山田こうじさん!がんばって」と小学生や中高生など多くの方から声がかかります。自転車で地域を走り回り、地域の祭や運動会、様々な行事の中でも地域の要望が寄せられます。

この間、「山ノ内浄水場跡地活用を考える会」のみなさんとともに、町内会役員さんにも声をかけながら要望をお聞きし、京都市に届けてきました。

空き家や倒壊危険家屋の撤去などの要望、道路整備などに取り組んできました。ゲリラ豪雨が

多発し、床上・床下浸水が多数発生しています。下水管の付け替えや、雨水マスの増設も求め実現しました。

天神川にかかる橋の低い危険な欄干の改善、街灯、カーブミラーの設置、危険な歩道橋の撤去にも取り組みました。

七条通りを安心して歩けるようにと求めてきました。三条通りの改善や、京福電鉄に対し駅のバリアフリー化を求めてがんばります。

まいどおおきに / 日本共産党京都市会議員

山田こうじです!

Yamada Kouji

プロフィール:市会議員1期、経済総務委員。1955年(昭和30年)生まれ。立命館大学中退。民主商工会事務局30余年。高すぎる国保料・医療費の負担が重く診察を受けられず、救える命が救えない政治を変えたい。右京区山ノ内北ノ町在住。

URL <http://yamada-kouji.jp/>

✉ shikai@yamada-kouji.jp

fb @yamada_kouji

山田こうじ

検索

弱い者いじめの 税金取り立ては中止を!

「学資保険が差し押さえられた」等、悲鳴が上がる税金の取り立て。生活費に食い込む重税が暮らしを脅かしています。税金は生活費非課税が原則。負担能力のある大企業に応分の負担を求めることが基本です。

庶民に厳しい取り立ての一方、「大企業に減税」では筋がとおりません。京都の大企業上位5社の当期純利益の合計は3千億円で、内部留保は3兆円にもなります。法人市民税超過課税の11.9%を限度額いっぱい12.1%に引き上げれば、上位5社だけでも6億円の税収が得られます。資本金3億円以上の企業1245社に対し適切な課税を行うことで税収を確保することが必要です。

5万件もの資産調査を行い、庶民に厳しい取り立てはやめて、大企業に適正課税を。



山ノ内区民体育祭に参加しました 9月27日

「ラムネ飲み競争」に出場し、2位でした。

右京区
まちかどの
いちまい

中小企業振興 基本条例の制定を!

中小企業は京都経済を支える主役です。ところが、京都の事業所減少率は政令市ワースト2位。5年間で7,640事業所が減少しています。

大店法が廃止され、「商業集積ガイドプラン」で大型店の出店ラッシュ。10年間に48店舗の大型店出店で、44%の商店が廃業に追い込まれています。「にぎわいの創出」どころか、商店街がなくなり、街のにぎわいが失われています。

「商業集積ガイドプラン」で大型店の「適切な誘導を行う」と居直り、その上「エコ・コンパクトシティ」に合わせ、さらなる大型店の呼び込みをおこなおうとしています。

ものづくり、伝統産業も深刻です。京友禅の製造出荷額はピーク時の2.6%にまで落ち込んでいるにもかかわらず、作り手への支援も行わず、もっぱら「海外市場開拓」「外国人観光客」目当ての対策に終始しています。

中小企業振興基本条例を制定し、商店街や伝統産業の実態調査を行い、中小業者に適切な支援を行うことが求められます。

暮らしのなんでも相談 一人で悩まず、気軽にご相談ください。

日本共産党西地区委員会
右京区西院西淳和院町26-2

☎ 311-4704